【帰国後、単位認定の申請時】
「休学留学先大学等で使用されている言語に対応した専攻語代表教員」　用

『留学先大学等で修得した授業科目の単位認定　「チェック項目」』

学生から申請があった留学先大学等で修得した授業科目・単位数・時間数が、認定を受けようとする授業科目・単位数・時間数として認定できるか判断するため、以下の項目をチェックして下さい。

〖申請の概要〗

・学生の所属・氏名　　：
・申請する授業科目数　　：　　科目
・認定しようとする授業科目数：　　科目

① 授業内容を示す資料（シラバス等の写し）があり、認定を受ける授業科目の内容が明確になっているか?　□

② 単位認定に必要な授業時間数が明確にわかる資料があり、認定を受ける授業科目の時間数が明らかになっているか?　□

③ 成績評価基準を明確に示す資料があるか?　留学先大学等が発行した成績証明書の成績は、成績評価基準に基づき正確に付けられているか?　□

④ 留学により修得した授業科目は、本学の単位認定基準の時間数を満たしているか?　□

⑤ 留学により修得した授業科目は、認定を受けようとする本学の授業科目と、教育内容が同一又は類似しているか?　□

⑥ 言語科目として認定を受けるときは、教育内容及びレベルが本学言語科目と同等又はそれ以上であるか?　□

⑦ 認定を受ける授業科目は、認定を受けようとする年度に開講している授業科目であるか?　□

⑧ 留学開始時に開講している授業科目が、認定を受ける年度に開講されていないときは、認定を受ける授業科目を、以前開講していた科目として認定することが可能か?　□

平成　　年　　月　　日　　◎専攻語名：

教員氏名：